2022(令和4)年7月8日

#### 令和4年度厚生労働行政推進調查事業費補助金

(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)

### 「HPVワクチンの安全性に関する研究」

(研究代表者:岡部信彦)

国立成育医療研究センター 政策科学研究部 竹原健二・山本依志子

## HPVワクチン接種後に症状を呈した患者のサーベイランス調査概要

【目的】 HPVワクチンの積極的勧奨が再開となった2022年4月前後で、HPVワクチン

接種後の体調不良を主訴として協力医療機関を受診した患者数の推移を把握する

【方法】 Webアンケート調査

【調查対象】 78協力医療機関

(全82協力医療機関から、研究参加を辞退した4協力医療機関を除いたもの)

【調査期間】 令和4年3月から開始

【報告対象者】 HPVワクチン接種後に何らかの症状を訴えて、協力医療機関を受診した患者

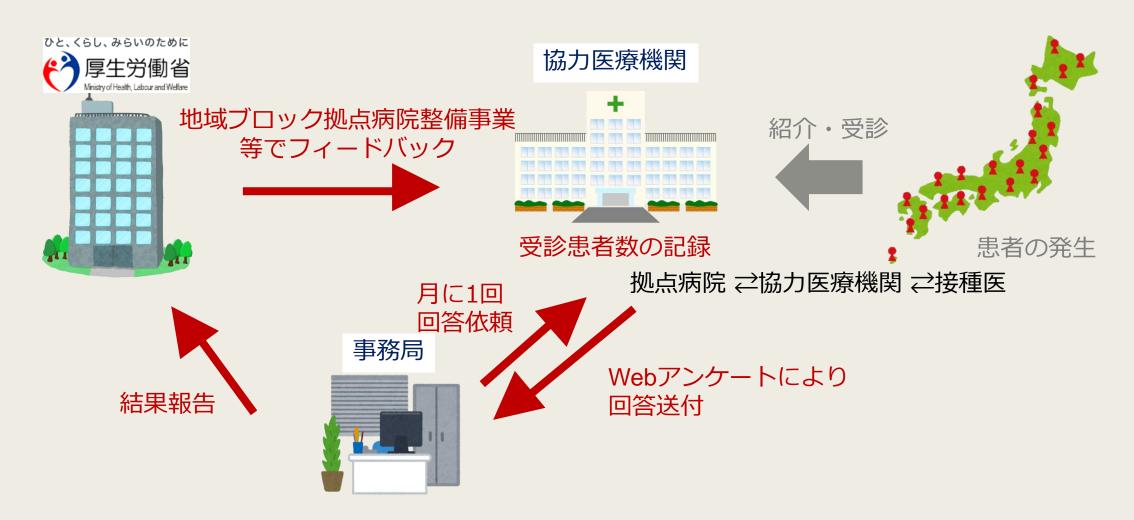
(因果関係が不明な場合を含む)

【調査項目】 新規受診患者数・継続受診患者数・合計受診患者数

(※1) 新規受診患者のうち、時期カテゴリ別の人数

(※1) 前月1ヶ月における患者データの調査項目のうち、今回の公表資料記載の項目

# HPVワクチン接種後に症状を呈した患者のサーベイランス調査概要



研究実施に先立ち、国立成育医療研究センター倫理審査委員会にて中央一括審査により承認を得た。

### HPVワクチン接種後に症状を呈した患者のサーベイランス 協力医療機関の受診患者数

6月24日時点の集計結果

						ワクチン接種から			
(人)	回答 施設数	ワクチン 納入数 (※1)	合計 受診患者数 (新規+継続)	新規 受診患者数	継続 受診患者数 (※2)	1週間以内に 発症した 受診患者数 (※3)	1週間以降、 1ヶ月以内に 発症した 受診患者数 (※3)	1ヶ月以降に 発症した 受診患者数 (※3)	発症時期 未記載 (※3)
3月分	63	99,003	48	5	43	1	2	1	1
4月分	58	65,466	32	6	26	2	1	3	0
5月分	61	72,324	32	6	26	2	0	3	1

※1 9価ワクチンを含む ※2 1ヶ月内の複数回受診は1人とカウント

※3 新規患者のみ対象

積極的勧奨再開前の3月と再開後の4月以降を比べて、新規受診患者数に大きな変化は認められていない。 今後さらに接種者数は増加すると予想され、継続的に評価を行っていく。

#### 【期待される効果】

- ・新規受診患者数の変動をタイムリーに把握できる。
- ・新規受診患者数が増加した場合、本研究の全国的なネットワークを活用して追加調査を行うことができ、 的確な対策や情報提供をすることができる。